

ビブリオバトル はじめのいっば

★雰囲気をつかみたい人におすすめ！

『ふたりの文化祭』 藤野恵美／著 株式会社KADOKAWA

イケメンでスポーツ万能、自他ともに認めるリア充男子の九條潤。適度に集団に紛れて平穩に毎日を過ごしたい文学少女の八王子あや。接点のなかった2人が、クラスのお化け屋敷のために協力し合うことに。

☆文化祭でのビブリオバトルはイベント型の王道。ピンチヒッターで出場するあやがどんな発表をするのかにも注目！



『翼を持つ少女 BISビブリオバトル部』 山本弘／[著] 東京創元社



一見、感情が乏しく見える伏木空は、SFを熱く語りだすと止まらない。そのターゲットになってしまった埋火武人は、被害の分散を狙って彼女をビブリオバトル部に誘うが…。

☆部活動は週1。よって、どこを開いても熱いコミュニティ型バトルが楽しめる。シリーズ第3作まで出てるよ。

★とにかくやってみてみたい人はこれ！

『ビブリオバトルハンドブック』 ビブリオバトル普及委員会／編著 子どもの未来社

ルール説明はもちろん、いろんなやり方に合わせた開催例、記録ノートの様式までばっちり。この1冊が手元にあれば、今すぐにもバトルちゃうかも!?

*** 編集後記 ***

*ノウウィルスにかかってダウンしました。皆さんも手洗いとうがいをしっかりしましょう。(NA)

*長久手のVR体験施設に行ってきました。まさに未来がここにある…!? (sh)

*お正月に田舎に帰ると、楽しみなのがおばあちゃんの方言を聞くこと。サッカーのことを「けたくりぐっちゃよ」と言ってました。本田や長友がまったく違うスポーツをする姿が目に見えびます…。(蒼)

*初めて「行く年くる年」を最後まで見ました！年明けうどんが食べたいー！(つぼ)

*今年は酉29年だとテレビが主張するので、鶏料理をきわめてみたいと思います。(夜)

ティーンズ広報紙 第49号

ごちやんと

2017年1月17日発行

発行：名古屋市鶴舞中央図書館

Tel 052-741-9811

Fax 052-733-6337



特集：行ってきました！

名東高校×菊里高校ビブリオバトル

この印刷物は古紙パルプをふくむ再生紙を使用しています。

特集

行ってきました！

菊里高校×名東高校 ビブリオバトル



12月某日、菊里高校と名東高校の生徒によるビブリオバトルの会場に、ごちゃっとメンバーが潜入！その熱い戦いぶりを全力で取材してきた！！

ビブリオバトルとは？…制限時間内におすすめの本を紹介し、どれが一番読みたくなったかを決める戦いのこと（質問タイムもあり）。

今回それぞれの高校から集まったのは図書委員の生徒たち。本好き同士の思いのぶつかり合い、結果はいかに？！

会場は菊里高校（千種区）の図書館。面白そうな本がたくさん！毎日通いたい～！！



バトル開始！
の、前に…アイスブレイクタイム！！

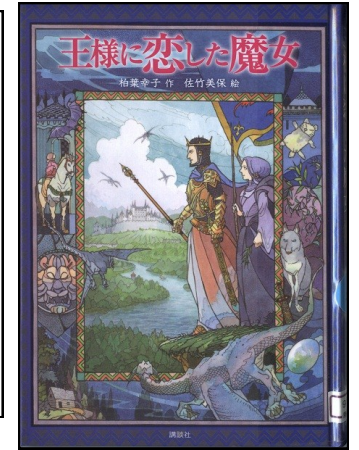


戦う前に、まずは簡単なゲームをみんなでやりました。初対面の人同士もおしゃべりできて、緊張がほぐれたようです。あたたかい雰囲気作りって大事だね！

「王様に恋した魔女」

柏葉幸子/作 講談社

朝霧の国は良質な鉄を産出する豊かな国だ。その富を狙って他の国が攻め入ることがあるが、たちまち霧につつまれて自分の味方まで見失ってしまう。しかし、その霧もあまり出なくなり、朝霧の国に危険が迫ったがそれを救ったのは魔女だった。それからどの国も魔女を欲しがるようになり、魔女の受難が始まった。(ota)



刊 内



「エチュード春一番 第2曲 三日月のポレロ」

萩原規子/著

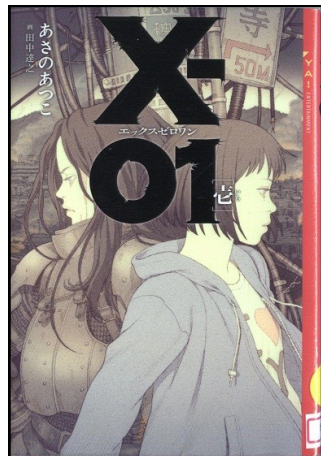
前作では、一人暮らしを始めるやいなや「八百万の神」を名乗る子犬が現れてとまどっていた女子大生美綾。第2曲にいたってついに霊能力者と間違われ…。波乱万丈の新展開。(ymg)

「あたしの、ポケのお姫様。」

令丈ヒロ子/著 ポプラ社

「あの子のような気がする」私は転校生のるりりを見て思った。私の相方にピッタリ。80年代のアイドルのような風貌に、根っからのポケ気質。私のツッコミにも動じないし、会話のテンポも合う。2人は漫オコンビ「るりりと水口さん」でお笑いの頂点を目指す。お笑いに真剣に取り組む大阪の中学2年生の物語。(トト)





X-01 (エックスゼロワン) 巻
あさのあつこ/[著] 講談社

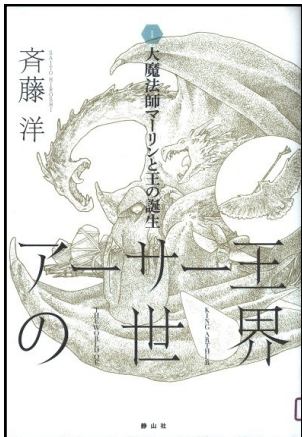
小国“永依(えい)”に生まれたラタは、幼い頃にクシカ将軍に拾われる。女ながら武人として育てられたラタはいつしか敵に『漆黒の鬼神』と恐れられるようになる。一方2×××年、由宇(ゆう)は突然、謎の男たちに襲われる。急死した父の残した言葉「X-01…ラタ」とは一体？(トト)

「小説君の名は。」
新海誠/[著] 株式会社 KADOKAWA

大ヒット映画の監督自身による小説版。夢の中で入れ替わった男女高校生が直面した過酷な運命とは…。映画とは違い、主人公二人の視点のみで描かれている点が新鮮だ。後半はこっちの方が泣けるかも。(ymg)



新案



「アーサー王の世界I」 斉藤洋/作 静山社

イングランドの森に一人の美しい娘がいた。ある日、娘はインキューバスという夢の魔との間に男の子をもうけた。老修道士に預けられた子はマーリンと名付けられ、すくすくと育っていった。成長するとともに大魔術師となっていくマーリン。伝説のアーサー王の世界がいま始まる。(ota)

場もあたたまったところで…
いよいよビブリオバトル、本番スタート！！

1番手は…菊里高校1年生が紹介する

『祖国とは国語 (新潮文庫)』 藤原正彦/著 新潮社



塾の先生にすすめられたそう。固いタイトルですが、紹介の仕方が上手なので、みんな興味津々でした。

Q.表紙のトーフは何ですか？

A.意味ないと思います(笑)。

2番手は…名東高校1年生が紹介する

『烏に単は似合わない』 阿部智里/著 文芸春秋



理路整然と話していました。タイトルにこめられた意味について2時間(!)考えたそう。

Q.この本を読んだキッカは？

A.タイトルが好きだから。

→戦いはまだまだつづく！次ページへ！！

3番手は…菊里高校1年生が紹介する

『キリン』 山田悠介／著 角川書店



遺伝子操作される近未来のこわーい話。自分自身の兄弟のことを考えながら、引き込まれて読んだそう。

Q.同じ著者で、好きな本は？

A.『パズル』が一番好き。

4番手は…名東高校2年生が紹介する

『名も無き世界のエンドロール』 行成薫／著 集英社



安定感のあるスピーチにひきつけられました。謎めいたタイトルに深い意味が…読んでみたい！

Q.この本の第一印象は？

A.つまらなさそう(笑)。

5番手は…菊里高校2年生が紹介する

『タイムマシン』 H. G. ウェルズ／作 岩崎書店



やたらと手の平を見てるな…と思ったらそこにびっしりカンペが！

Q.発売当時の反応は？

A.「え、未来に行けるの？」って一気に有名になったらしい。

トリを飾るのは…名東高校1年生が紹介する

『浜村渚の計算ノート』 青柳碧人／[著] 講談社



数学が苦手な人も、これを読むと好きになれるそう。むむむ、それは読んでみたいかも！

Q.数学好きになるコツは？

A.この本を読むと、集合をaとかじゃなくて「めがねの男の子」とか具体的に説明してあるから、わかりやすくていい。

全員のスピーチの後、投票で一番読みたくなった本(チャンプ本)を決めます。今回チャンプ本に選ばれたのは…

名東高校2年生が紹介した

『名も無き世界のエンドロール』

でした！

圧倒的スピーチ力に多くの票が集まりました。おめでとう～！！



さてさて、発表者のみんなの本への熱い気持ち、ちゃんと伝わったかな？

読んでみたいと思う本があったら、ぜひ名古屋市図書館で借りて読んでね！そしてぜひぜひ、ピブリオバトルにも挑戦してみてくださいね～！！



図書館専用スリッパがありました。いいな～